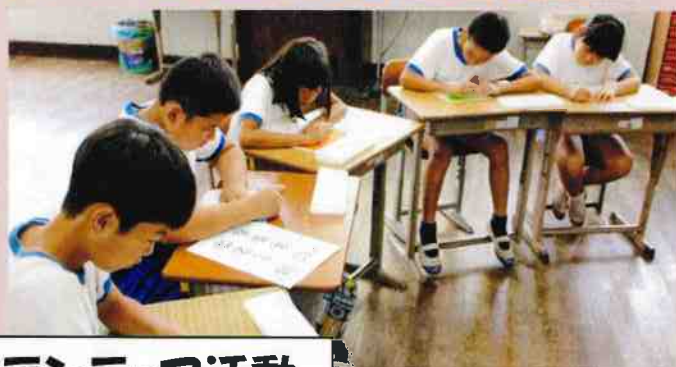




南九州市

社協だより

令和2年2月20日 第15号



児童・生徒のボランティア活動

社会福祉法人 南九州市社会福祉協議会

本所・〒897-0302 鹿児島県南九州市知覧町郡17848番地
知覧支所（南九州市知覧老人福祉センター内）

TEL (0993) 83-3961 FAX (0993) 83-3962

TEL (0993) 83-4828（デイサービス）

川辺支所 〒897-0215 鹿児島県南九州市川辺町平山6978番地
（南九州市川辺保健センター内）

TEL (0993) 56-5450 FAX (0993) 56-5488

顚娃支所 〒891-0702 鹿児島県南九州市顚娃町牧之内2606番地
（南九州市顚娃老人福祉センター内）

TEL (0993) 36-1257 FAX (0993) 36-1267

ボランティア活動センター
心配ごと相談所
通所介護事業所（デイサービス）
生活支援体制整備事業
福祉サービス利用支援事業
生活困窮者自立相談支援事業
かごしまおもいやりネットワーク事業

かごしまおもいやりネットワーク

日本赤十字社 南九州市地区
南九州市共同募金委員会



年頭・就任あいさつ

社会福祉法人南九州市社会福祉協議会

会 長 森 田 隆 志

本会役員の任期満了により昨年、6月末から会長に就任いたしました森田隆志でございます。市民の皆様におかれましては健やかに新元号「令和」の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から本会に多大なるご理解とご協力を賜り事業推進がなされていることに心から感謝申し上げます。

さて、昨年は天皇陛下即位の祝賀ムードの一方で地球温暖化の影響が指摘される自然災害も東日本を中心に多く発生し、本県でも記録的な大雨による土砂崩れで犠牲者がでるなど避難や情報伝達といった面では今までの常識が通用しなくなっております。災害発生後の被災地支援を行う「災害ボランティアセンター」は社会福祉協議会が担うことから被災地への職員派遣やボランティアセンター設置訓練等にも取り組んでいるところです。

また、急速な少子・高齢化社会の中で、高齢者、障害者等の在宅生活を支えるためには民間事業や地域の支え合い活動といった共助を含めた社会資源の把握が必要であり、介護保険制度等の公的サービスの活用を促進しながら、互助を基本とした生活支援・介護予防サービスが創出される取組みが不可欠となっています。

社会福祉協議会は「地域福祉を推進する団体」として社会福祉法に位置づけられており多様なニーズに対応するため「地域」の視点に立った取り組みが求められています。

このような中、本会といたしましては「福祉座談会」「ボランティア養成講座（地域生活応援員）」といった地域支援事業をこれまで展開して参りました。平成31年4月からは本所機能を知覧（知覧老人福祉センター）に移転し合併後の事業精査を行うとともに、新たに生活困窮者に対する包括的支援事業（委託事業）にも取り組んでいるところです。

最後に、今年は東京オリンピック、パラリンピックの開催に続き本県では国民体育大会・全国障害者スポーツ大会が行われます。県民総ぐるみの事業に関わりながら、これからも「援助の必要なところへの確かな支援がなされる社会福祉協議会」を念頭に、関係行政、福祉団体等と連携を図りながら地域福祉の推進に努めてまいりますので、皆様の一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭・就任のごあいさつといたします。

第11回 南九州市地域福祉推進大会 (令和元年11月16日)
 社会福祉法人南九州市社会福祉協議会 会長表彰 被表彰者一覧

1 社会福祉施設の長及び職員 (19名)

区 分	地域名	氏 名	所 属
高齢者福祉	穎 娃	山 元 照 子	特別養護老人ホーム 望洋の里
〃	知 覧	木 口 屋 り き 枝	特別養護老人ホーム 憩いの里
〃	知 覧	愛 川 聖 子	〃
〃	知 覧	林 文 子	〃
〃	知 覧	永 池 誠 吾	養護老人ホーム 寿楽園
〃	知 覧	大 保 康 恵	〃
〃	知 覧	山 手 修 一	〃
〃	知 覧	阿 久 根 亮	〃
〃	穎 娃	上 園 華 奈	更生会 給食センターつどい
〃	穎 娃	中 原 成 実	こぎく園福祉給食宅配センター
障害者福祉	穎 娃	春 山 源 寿	障害者支援施設 榎山学園
〃	穎 娃	小屋敷 美知子	〃
〃	穎 娃	大 山 口 由 貴	〃
〃	穎 娃	屋 嘉 比 智 仁	〃
〃	穎 娃	山 本 森 満	就労・支援事業所 あすなろ
〃	穎 娃	祝 迫 ノ リ 子	〃
〃	穎 娃	松 澤 秀 士	〃
〃	穎 娃	山 本 時 子	介護・支援事業所 聖の郷
児童福祉	穎 娃	宮 崎 早 耶 香	南九州市地域子育て支援センターつみき

2 社会福祉団体等の職員 (4名)

役職名	氏 名	役職名	氏 名
職 員	吉 崎 陽 子	職 員	中 野 典 子
職 員	東 真 紀	職 員	武 元 美 砂 子

3 社会福祉事業推進のための奉仕者及び奉仕団体 (3名)

地域名	氏 名	所 属
川 辺	六 反 田 美 津	ふれあいサロンサポーター
川 辺	下 永 田 チ サ ト	〃
川 辺	西 順 子	〃



4 地域福祉社会のなかで市民の模範となる者 (6名)

地域名	氏 名	所 属
知 覧	西 元 果 蓮	松ヶ浦小学校 5年生
知 覧	里 中 美 友	〃 6年生
知 覧	里 中 友 愛	〃 6年生
知 覧	石 間 伏 賢 慎	中福良小学校 4年生
知 覧	福 田 桃 果	手蓑小学校 6年生
川 辺	道 祖 田 実 々	高田小学校 6年生

5 児童・生徒のふれあいボランティア活動事業に積極的に取り組む優秀校 (5校)

地域名	学校名	地域名	学校名
知 覧	松 ヶ 浦 小 学 校	知 覧	松 山 小 学 校
知 覧	手 蓑 小 学 校	川 辺	勝 目 小 学 校
知 覧	中 福 良 小 学 校		

平成30年度資金収支計算書

(自) 平成30年4月1日

(至) 平成31年3月31日

【事業活動による収入】

単位：円

勘定科目	決算額
1 会費収入	6,371,500
2 寄付金収入	7,473,688
3 経常経費補助金収入	31,560,111
4 受託金収入	15,747,800
5 貸付事業等収入	95,000
6 地域福祉活動事業収入	1,651,700
7 負担金収入	187,300
8 介護保険事業収入	27,120,865
9 障害福祉サービス等事業収入	3,327,926
10 受取利息配当金収入	3,912
11 その他の収入	154,167
事業活動収入計	93,693,969

【施設整備等による収入】

1 売却収入	130,000
施設整備等収入計	130,000

【その他の活動による収入】

1 積立資産取崩収入	30,461,892
その他の活動収入計	30,461,892
収入計	124,285,861

【事業活動による支出】

単位：円

勘定科目	決算額
1 人件費支出	95,468,069
2 事業費支出	15,750,666
3 事務費支出	5,035,670
4 貸付事業等支出	150,000
5 共同募金配分金事業費	4,325,000
6 助成金支出	9,000
事業活動支出計	120,738,405

【施設整備等による支出】

1 固定資産取得支出及繰入支出	0
施設整備等支出計	0

【その他の活動による支出】

1 積立資産支出	2,789
2 その他の支出	0
その他の活動支出計	2,789
支出計	120,741,194

当期資金収支差額計	3,544,667
前期末支払資金残高	11,966,289
当期末支払資金残高	15,510,956

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

単位：円

資産の部	当年度末
流動資産	18,032,461
預貯金	15,445,189
事業未収金	2,587,272
固定資産	31,633,539
基本財産	3,000,000
その他の固定資産	28,633,539
資産の部合計	49,666,000

負債の部	当年度末
流動負債	6,792,362
事業未払金	1,428,803
職員預り金	1,092,702
賞与引当金	4,270,857
固定負債	0
負債の部合計	6,792,362
【純資産の部】	
基本金	3,000,000
国庫補助金等特別積立金	150,001
その他の積立金	27,125,084
次期繰越活動増減差額	12,598,553
純資産の部合計	42,873,638
負債及び純資産の部合計	49,666,000

事業実績・決算、事業計画・予算関係書類は、本所、各支所において閲覧することができます。

南九州市社会福祉協議会 活動事業
令和元年度

【活動事業】

- | | | |
|------------------|---------------------|--------------------|
| 1 法人運営事業 | 2 地域福祉活動推進事業 | 3 共同募金配分金事業 |
| 4 ボランティア活動事業 | 5 心配ごと相談事業 | 6 老人福祉センターの経営 |
| 7 居宅介護支援事業 | 8 生活支援体制整備事業 | 9 障害者相談支援事業 |
| 10 デイサービス事業 | 11 福祉サービス利用支援事業 | 12 生活福祉資金等貸付事業 |
| 13 生活困窮者自立相談支援事業 | 14 かごしまおもしろネットワーク事業 | 15 その他の事業(日赤・共同募金) |

かごしまおもいやりネットワーク事業

南九州市社会福祉協議会では鹿児島県社会福祉法人経営者協議会が主催するかごしまおもいやりネットワーク事業に参加しています。

つながる・つながる・地域をささえる

かごしまおもいやりネットワーク事業とは

「暮らし」のことでお困りの方は、まず相談を。

仕事やお金、家族、病気、将来の事...さまざまな問題を抱え、生活のしづらさを感じている方、一人で悩まず、まずはご相談ください。

ご相談は本人でなくても構いません。

周囲でお困りの方がおられたら、ご家族やご近所の方々等どなたでも、ご相談ください。

相談を受けます



訪問・相談

行って・見て・聞いて状況を把握します



制度検討

適用できる既存制度がないか
関係機関と連携し検討します。



相談支援

利用できる制度につなぎます



見守り

支援が終わっても継続的に見守ります



経済的支援

緊急の際、食材・日用品等
現物給付を致します。



この事業は制度につなげるまでの緊急的支援のため支援の期限は概ね1ヶ月となります。
また、以下のケースは支援の対象にはなりません。ご理解ください。

- ・入所型の施設を利用している
- ・介護保険の上乗せ分の請求
- ・借入金や滞納金の返済
- ・日常生活費を求めるケース
- ・嗜好品の給付ケース
- ・暴力団関係が疑われるケース



1「地域住民の意識・認識確認」

◎グループ意見交換

- (1)住んでいる地域の良いこと(ところ)
- (2)住んでいる地域で困っていること(ところ)
- (3)私たちにできること、して欲しいこと
- (4)その他(要望 等)

目的1

住んでいる地域のことをもう一度見つめ直し、知る機会とする。

目的2

地域の支え合いで可能なこと、不可能なことを確認し合い、地域が持っている『地域力』の活性化(再構築)を図る。

2「安全マップの作成」

◎地域の中で危険箇所についての意見交換

- (1)地域内で気を付ける場所についての話し合い
- (2)気を付ける場所を地図上に記入

目的・効果1

災害時に要援護者、高齢者等の安心・安全な避難につながる。

目的・効果2

支援者も安心・安全に避難・誘導の援助ができるよう、普段は気づかない地域の気を付ける場所について考え、共通認識を持つ

3「安心(支え合い)マップの作成」

◎安心(支え合い)マップを作成し、地域の中

の中での支え合いの現状把握・再認識

- (1)地域の中で、支援の必要な方の再認識
- (2)支援の必要な方の日常行動や近隣との関係について地図への記入

目的・効果

要援護者がどのように地域でふれあい、周りが支え合っているのかをきちんと把握・再確認できる「安心(支え合い)マップ」を実際に自分たちの手で作ることによって、地域の中で互いに支え合う「住民主体の助け合い」のしくみを見つめ直し、今後の活動についても目に見える形で進めることが可能となる。

4「まとめ・今後の展開」

◎福祉座談会を経て、見えてきた地域の実情及び今後の取り組みについての意見交換

【安全・安心マップを用いて】

- (1)座談会を終えての感想
- (2)自治会においての座談会以降の取り組み今後の取り組みについて

目的・効果

1から3の福祉座談会をとおして自らの地域、地域の中で互いに支え合う「住民主体の助け合い」のしくみを見つめ直すことによって、一層住民主体の活動としての気運が高まる。



地域内の困りごとは、できる範囲で助け合おう♪

支え合いマップ作成の様子



馬場自治会の皆さん



開催希望の地域は、「杜協」へご連絡ください。



頤娃地域買物(けもん)を考える会

【買物環境等に関するアンケート調査からの展開】

内容

調査目的

身近な商店の撤退や公共交通機関の不便さ、免許返納などにより、日常の買い物や生活に必要なサービスを受けることが困難になっている。買物弱者は高齢者を中心に増加しています。本市においても、買物弱者の支援は、高齢者が地域で暮らし続けるために欠かせない課題となっており、今後、適切で具体的なサービスの提供を展開していくことを目標にしています。(例えば、移動販売や仮店舗での集いの場づくり、デマンドタクシーを利用した買物支援など)そこで、地域の買物困難者を中心に買物をする場所や方法、困りごと等について調査し、それぞれの地域に相応しい買物弱者支援の方向性を探っていきます。

調査地域

頤娃地域：51自治会
 (74自治会中、自治会長事前調査で協力可能とされた54自治会中、回収のされた自治会数)

調査概要

調査時期：令和元年7月～8月
 調査方法：自治会長による配布、回収や訪問調査
 調査対象：買い物に困っていると思われる自治会住民

調査報告書
 詳細につきましては、
 本会のホームページを
 ご覧ください♪



調査項目

抽出方法：自治会長に依頼し選出
 調査数：51自治会、359名
 回収率：49・5%



- (問1) 自治会名
- (問2) 性別
- (問3) 年代
- (問4) 世帯の状況
- (問5) 自動車の運転
- (問6) バスやタクシーの利用
- (問7) 宅配給食の利用
- (問8) 買物の困りごとの状況
- (問9) 買物場所や買物の方法
- (問10) 買物の頻度
- (問11) 買物環境の改善に必要なこと
- (問12) 移動販売の希望内容
- (問13) 買物についての意見・要望
- (問14) 住んでいる地域での集いの場

今回、頤娃地域をモデル地区とし、当アンケート調査(住民向け)を実施しました。地域を想う気持ち、地域住民の率直な御意見をいただき、今後の活動等に向けて参考にさせていただきます。アンケート調査実施に伴い、生活支援(買物・移動支援)についての会議「頤娃地域買物(けもん)を考える会」を開催しました。

頤娃地域協議体 構成員

番号	組織・団体	所 属	役職名
1	地縁組織	公民館連絡協議会(館長)	郡地区公民館長
2	地縁組織	自治会長代表(上別府地区)	上別府自治会長
3	地縁組織	アンケート協力自治会長(頤娃6地区代表)	山下自治会長
4	地縁組織		石垣自治会長
5	福祉関係	頤娃町民生委員児童委員協議会	代 表
6	高齢者関係	ゴールドクラブ連合会	会 長
7	ふれあいサロン関係	いんもそサロン	担い手
8	商工関係	商工会(頤娃支所)	会 長
9	商工関係	商工会加入店代表(商工会推薦店)	新留商店
10	商工関係		原田呉服店
11	コンビニエンスストア	ローソン 南九州頤娃町店	店 長
12	農業協同組合	J A いぶすきえい中央支所	支所長
13	農業協同組合	J A いぶすき本所経営企画部	部 長
14	生活協同組合	コープかごしま指宿店	店 長
15	生活協同組合	コープかごしま指宿センター	センター長
16	ボランティア関係	NPO法人福祉相談センターにじ	サポーター
17	行政関係	商工観光課 商工水産係	主任主事
18	行政関係	企画課 企画係	主 査

「頤娃地域買物(けもん)を考える会」

※地域住民グループと商工関係グループに分かれての意見交換
 テーマ①：お互いの意見を聞いて感じたこと・できることについて
 テーマ②：お互いの意見を聞いて感じたこと・できることについて



内容

意見交換

◇買物支援・移動支援に関する意見交換
 テーマ①：自分達にできること・取り組み、地域にあってほしいこと・仕組みについて
 ○地域でできること・取り組み、



生活のことで**困いごと**や **悩み事**はありませんか？

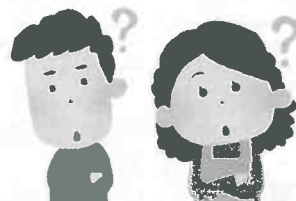
生活に
不安がある



お金の
やりくりが
上手くいかない



相談先が
分からない



一人で悩まずに、まずはご相談ください

一人ひとりの状況に合わせて自立へ向けた支援を行います

秘密厳守・相談無料

支援内容（例）

- ・ 関係機関同行（役所・事業所等）、各種情報提供
- ・ 家計の見直し、債務・滞納についての相談
- ・ 就労に向けての準備のお手伝い
- ・ 定期訪問、声かけ見守り



お気軽にご相談ください♪



とみなが しんじ

富永 慎次



なかむら みほ

中村 美穂

【お問い合わせ先】



南九州市社会福祉協議会

0993-83-3961

（担当 富永 ・ 中村）

※ ご自宅等での相談もお受けします。

●相談時間● 月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く） 午前9時～午後5時

Q & A

自立相談支援事業ってなに？

どういう人が対象？

南九州市在住で生活や就労などの問題に困っている・悩んでいる方。どなたでも対象となります

なにををするところ？

相談支援員が親身になってお悩み・困り事をお聞きします。一緒に課題解決に向けた計画を立てます。内容によっては各種専門機関と連携を取りつなげます

どんな相談ができますか？

就労や家庭、経済的、心身の問題など困りごと全般について、生活再建をめざす方のさまざまな悩みについてご相談いただけます

相談するにはどうすればいい？

南九州市社会福祉協議会にお越しください。予約は不要です。お電話でも気軽にご相談いただけます。来られない時には相談員が訪問することも可能です

★ まずは！困っていることをなんでも話してください



★ あなたに必要な支援が提供できるように自立への計画を立てます

家計改善支援事業



家計の立て直しを アドバイス



家計状況を「見える化」し、根本的な課題を把握することで相談者が自ら家計を管理できるように支援します。

状況に応じた支援計画の作成、関係機関へのつなぎ、必要に応じて貸付の斡旋等をおこない、早期の生活再生を支援します。

就労準備支援事業

社会・就労への 第一歩



「社会との関りに不安がある」「他の人とコミュニケーションがうまくとれない」など直ぐに就労が困難な方に、一定期間のプログラムにそって、一般就労のための基礎能力を養いながら就労に向けた支援や就労機会の提供をおこないます。

自立のために目標に向かって一緒に取り組みましょう



「万が一」の備えに！

いまでできること、備える

私達が住んでいる、ここ日本は、地震大国です。

気象庁の発表では、世界で起きたマグニチュード6以上の大きな地震の5分の1が日本で発生しています。日本に住んでいる限り、「いつでもどこでも、だれでも」地震に遭遇してもおかしくありません。皆さん備えていますか？

災害が起きると

誰かが助けに来てくれる
と思つてませんか？

ご存じですか？

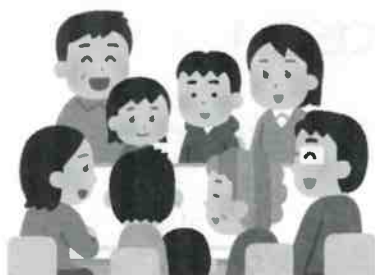
大規模な災害の発災後、1週間は自衛隊や警察、消防などの助け「公助」は、道路の陥没や分断、河川の氾濫などにより行き届かず自宅やオフィス、避難所などで、過ごさなくてはいけない可能性があります。その際、自分のいのちを自分で守る「自助」と家族や地域の人たちと助け合う「共助」が大切です。

防災・減災について

みんなで考えてみましょう。

1. 家族で備える

- 防災・減災の知識を養い、家族で確認しましょう。
 - 住んでいる地域のハザードマップで避難場所と避難経路を確認しましょう。
 - 家族が離ればなれになった場合の連絡方法と集合場所を家族と事前に決めておきましょう。
- ※災害は夜間などいつ起きるかわかりません。



2. 食で備える

- 最低限、数日分の必要なものを備蓄しましょう。
- ※災害時、救援物資はすぐには届きません。



3. 家具で備える

- 家具の固定方法や収納の仕方を工夫しましょう。
- ※棚の倒壊や窓ガラスの落下での大怪我を防ぐ。



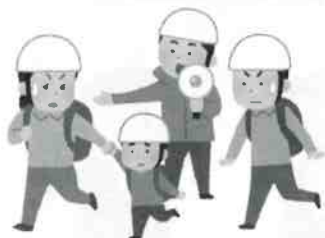
4. 手当で備える

- 止血・骨折など簡単な応急手当を身につけましょう。
- ※家族や大切な人同士で手当できることがいのちを救います。



5. コミュニケーションで備える

- 日ごろから家族や会社、地域の人たちとコミュニケーションをとりましょう。
- ※家族や身近な人と協力しながら助け合うことも大切です。



日本赤十字社鹿児島県支部 南九州市地区(知覧老人福祉センター内)
〒897-0302 南九州市知覧町郡17848 TEL83-3961 FAX83-3962

香典返し、お見舞いの一部を バザーの益金を 等々 社会福祉に役立てて下さい...

といった善意の寄付が寄せられています。
心温まる御芳志に対し厚くお礼申し上げます。



期間：
平成31年1月1日～
令和1年12月31日
(受付分掲載)



一般 寄付 敬称略

永田入会林野整備組合
南九州市成人式実行委員会
中村 邦彦
知寛GG協会ホールインワン基金
川辺町民児協一同
馬場 功夫
川辺北入会林野整備組合
鯨坂 美智子
日置 政明
J A 南さつまルミエール人形
供養祭
小野入会林野整備組合
田部田入会林野整備組合
知覧地区公民館
匿名希望 1件
掲載希望なし 1件

顕 娃 地 域

入院・病氣・見舞い返し寄付
別府 蛟

香典返し寄付

寄付者名	故人名	(自治会)
岩崎 秀昭	シナエ	(長崎)
高吉 和久	ノリ	(谷場)
郡山 アキエ	勝	(麓)
東村 サチエ	武治	(東馬渡)
一氏 シヅ子	悟	(一氏)
西 実行	俊和	(麓)
志戸 隆	フヂ	(志戸)
東 郁子	鶴田エキ	(青戸下)
森山 秀廣	エリ子	(鶴成)
佃 義信	妙子	(佃)
上村 留美子	俊郎	(高取)
山口 貞代	孝一	(石垣)
福岡 美智子	泰憲	(石垣)
別府 重也	重治	(只角)
高吉 和実	正	(高吉)
井上 キヌ子	清文	(春向)
折尾 一文	ツギ	(折尾)
濱田 實雄	ツカ子	(鶴成)
岡元 和代	健一	(加治佐)
濱田 常久	クミ	(次下)
加治佐 和也	学	(加治佐)
西牟田 学	より子	(小長田)
染川 ムツ子	田口サテ	(前原)

飯山 政孝	美喜子	(飯山)
池崎 あけみ	坂上久夫	(南大川)
立石 ミヨ子	富藏	(東水成川)
祝迫 健一郎	ノブ	(下園)
一氏 正廣	次男	(一氏)
西 礼子	正文	(麓)
摺木 タキ	善久	(摺木)
後田 政治	ナル	(御領山下)
前村 繁	ハナエ	(矢越)
細川 静子	昌治	(麓)
飯伏 正弘	トキエ	(飯伏)
山下 順子	學	(麓)
井上 博伸	峯	(春向)
吉永 多美子	川平みつ子	(西大川)
吉永 利行	ハツミ	(椿山)
志戸 清文	重行	(志戸)
加治佐カズ子	清香	(加治佐)
山脇 節子	忠夫	(中村)
菊永 久夫	セツ	(摺木)
小磯 誠	正幸	(新牧)
西 広幸	幸子	(青戸下)
浜田 實彦	濱田實雄	(鶴成)
岡村 早苗	安雄	(岡村)
松永 愛子	正人	(次下)
山元 幸二	大原サチ	(耳原下)
上窪 友和	松子	(中村)
鶴田 武美	久子	(鶴田)
神村 タツ子	厚志	(東馬渡)
山中 和子	富男	(西大川)
西 ヨミ子	満永セツエ	(雪丸)

新茶の寄贈(福祉センター)

谷場みどり八日会
茗友会

下窪 博志	清子	(谷場)
松元 人志	敏子	(折尾)
小磯 泊	ミサ	(新牧)
三石 文利	ツミ	(高吉)
武元 ムツ子	吉章	(浦芝原)
川畑 サチ子	英吉	(三俣)
立石 トシ子	知治	(木之元)
牛垣 実治	水口フテ	(春向)
川畑 利広	ミツエ	(長崎)
西 實行	實盛	(麓)
山下 アイ子	建三	(長崎)
東 定	ヨリ子	(青戸中)
湯田 和幸	幸男	(赤崎)
春名 三枝子	四角目ノ子	(望洋の里)
馬場 律子	オツヤ	(三俣)
西牟田 光郎	和子	(鶴成)
湯田 教隆	クニエ	(赤崎)
山下 邦博	純夫	(郡山下)
嶽 純則	スズ子	(瀬谷)
上赤 順一	サエ	(赤崎)
倉村 好一	ツヤ	(東水成川)
蓮子 トミエ	正秀	(蓮子)
栗ヶ窪 里志	ツギ	(雪丸)
松元 シヅエ	義照	(折尾)

掲載希望なし 2件



知 覧 地 域

香典返し寄付

寄付者名	故人名	(自治会)
安田 マキ	文雄	(松ヶ浦)
橋口 三代子	裕	(中福良)
菊永 順子	内園ミチ	(瀬世上)
霜出 治憲	ヒサ	(霜出)
松山 ネミ	幹男	(松山)
中村 渉	エミ	(東塩屋)
平田 正和	和浩	(中郡北)
丸谷 雅人	ミワ	(門之浦)
堂園 みどり	ヒサエ	(上別府)
竹迫 則男	下村フチ	(松ヶ浦)
内村 久伸	伸吾	(樋与上)
下木原 富郎	和子	(新町)
田中 由起男	フデ	(普通)
取違 孝男	カツ子	(上別府)
桑代 憲一	アツエ	(桑代)
松田 ヨ子	重徳	(昭和)
村永 正治	京子	(後岳下)
上野 ヨシ子	法良	(横峯)
内村 久伸	ミツ	(樋与上)
豊留 博	フミ	(霜出)
小峯 龍一	イツ子	(中福良)
取違 玲子	薩美	(上別府)
川原 れい子	飯野波夫	(飯野)
中村 ミヨ子	末廣	(西塩屋)
松久保留美子	純郎	(川床)
原田 誠	律子	(中郡町)
菊永 クミ	清春	(菊永)
菊永 芳樹	ハナ子	(菊永)
阿部 亮子	栄	(霜出)
田代 クニ子	正角	(追瀬戸山)
赤崎 京子	池田 勇	(浮辺)
桑代 俊実	フヂノ	(横峯)
高城 秀子	和郎	(上郡)
寺師 久子	正廣	(上郡)
東垂水 信市	清市	(東垂水)
城ヶ崎むつよ	馬込ミチ	(中郡町)
峯苔 田鶴子	行男	(上別府)
蔵元 慎一	濱崎美和	(音野舎)
浮邊 ノリ子	米男	(浮辺)
田中 泉	トミ子	(浮辺)
松山 秀範	チエ	(平久保)
菊永 新吾	正信	(菊永)
赤崎 昭信	貞子	(中郡町)
若林 茂	エミ	(瀬世向)
上野 ムツ子	眞	(新町)
山口 繁章	テル	(新町)
白澤 淳子	田中スズ子	(浮辺)
寺師 正明	久子	(上郡)
平山 憲二	虎雄	(池之河内)
松木田 孝一	ミサ	(瀬世下)
寺園 睦志	義清	(後岳北)
今村 久美子	朝隈兼義	(打出口)
菊永 タヅ子	ヒメ	(菊永)
塗木 サチ	光夫	(塗木)
中野 俊裕	次男	(瀬世向)
福永 サチ	松則	(横峯)
富永 ふみ子	勝徳	(中郡町)
佃 正和	室屋シヅ子	(和田)
桑代 まゆみ	飯野ムツ子	(中郡町)
田中 ヒロ子	近雄	(普通)
赤崎 千春	郁子	(下郡南)
大隣 サツ	松男	(大隣)
東垂水 満雄	君子	(東垂水)
室屋 隆幸	サチ	(新町)
井上 ヒトミ	山元美代子	(上木原)
小金園 健一	イツ	(中郡町)
増元 初子	松田ユキ	(松ヶ浦)
古屋 ヒロ	イト	(瀬世下)
鮫島 チサ	章	(竹迫)
門園 俊一	ツヤ	(新町)
大隣 健二	夏夫	(上郡)
仁田尾 正人	シツ	(仁田尾)
塗木 隆子	久雄	(塗木)
横井 たつえ	菊永忠孝	(菊永)
横井 たつえ	菊永ツル子	(菊永)
富永 光秀	セツ子	(打出口)
松元 正照	政子	(上郡)
仁田尾トミエ	正治	(仁田尾)
菊永 一秀	政秀	(菊永)
松久保 武弘	ユミ	(松久保)



川 辺 地 域

香典返し寄付

寄付者名	故人名	(自治会)
假屋 敬子	坂口サチ	(稲荷町)
下塩入裕作	厚司	(塩入)
芝原 道子	泰三	(佐々良上)
木場田 哲	テル	(木場田)
折田 秀男	トヨ	(天神坊)
上之園イツ子	次男	(小野)
大坪 義信	サチ子	(田部田六丁)
下之門洋一	キエ	(松崎)
大川畑恵里子	裕一	(諏訪下)
柳 悦子	トヨ	(柳)
有菌ミキエ	初男	(藤の下)
下田代まゆみ	忠志	(山添)
道祖田政明	アキエ	(小野)
上塩入利男	サタ子	(塩入)
福田 勝夫	スエ子	(上之口)
高小野育郎	キエ	(小野)
福元栄一郎	一實	(野間里)
鮫島 忠義	マリ子	(馬場)
瀧山 昭彦	スミ	(田代)
南田 悦子	辰男	(田部田六丁)
井上美代子	恵	(松崎)
中小路エミ子	藤一	(稲荷町)
中村 恵治	上塩入三郎	(大山)
芝原 剛	道子	(佐々良上)
四反田とし子	利丸	(横手町)
木場田スミ子	通	(木場田)
永重 幸一	紀代子	(松崎)
中村 政博	ミホ	(菊原)
永山 和子	光明	(桑水流)
徳永 映子	上塩入利男	(塩入)
瀧山 るみ	一郎	(楠原)
菊永 節子	内匠トシ子	(高田下)
五反田トミ子	法男	(仁之野)
轟木堅一郎	昭裕	(永田中福良)
日置ヨネ子	義孝	(松尾城)
新谷 哲郎	リツ子	(小野)
吉永マサ子	助義	(日吉)
藤 洋子	蘭田ハル子	(古殿)
有菌 裕子	柚木ミチ	(川原町)
今村 修二	スミ	(古殿上)
内原 佐利	トシ	(上の前)
有菌 正一	トキ	(今田下)
松田 五二	シツ	(中通)
寺菌 和子	健三	(中央二)
大渡フタミ	重春	(城の前)
山崎 泰子	松蘭テル	(上山田中福良)
大坪 幸子	穂積	(今村)
沢津橋成人	千代香	(平山六丁)
羽牟 秀男	辰野郁子	(平山上)
二木 利文	テル	(荒殿)
長井 務	エミ子	(大田尾)
鮫島 宗昭	千代子	(川原町)
桑畑 優二	マキ	(塩入)
大菌 清廣	スミカ	(永田中福良)
重永 一秋	ツヨ子	(松元)
西 ユリ	義男	(永田西)

市蘭	東	中	前	原	有	荒	大	鶴	山	大	山	今	蔵	古	西	中	中	井	荒	桐	今	蔵	山	古	池	徳	大	用	有
富子	健	俊	光	ヤ	正	則	畑	敏	清	治	美	勇	澄	昇	フ	之	章	裕	裕	幸	徹	邦	シ	邦	ち	醇	カ	浩	郁
有	フ	チ	ヨ	千	ヨ	シ	義	美	シ	博	和	辰	ヒ	昇	義	西	タ	一	川	通	邦	池	フ	賢	大	フ	勝	鶴	洋
蘭	ミ	ヨ	シ	浪	ネ	ノ	寛	恵	子	見	信	雄	ナ	雄	雄	元	ネ	徳	野	通	太	田	ミ	治	東	ミ	彌	子	雄
イ	エ	ノ	子	(中の前)	(平山六丁)	(荒殿)	(清水)	(上村)	(松崎)	(稲荷町)	(天神坊)	(上村)	(宮小路)	(古市)	(平山上)	(山下)	(宮下)	(佐々良上)	(本町)	(桐木平)	(下村)	(向江町)	(古殿下)	(永田)	(中央二)	(藤ノ下)	(大山)	(上村)	(松崎)
畑	(越原)	(藤の下)	(新町)																										

心温まるご寄付、誠にありがとうございました。

一般寄付・寄贈	18 件	332,672 円
病気・けが見舞返し寄付	1 件	20,000 円
香典返し寄付	269 件	4,622,000 円
合 計	288 件	4,974,672 円



東 洋子 福元眞光 (野間里)
掲載希望なし 14 件

助け合いの心 (災害義援金)



災害義援金名

義援金額

○ 東日本大震災義援金	7,121 円	令和元年12月末
○ 平成28年熊本地震災害義援金	48,261 円	〃
○ 令和元年8月豪雨災害義援金	2,101 円	〃
○ 令和元年台風第19号災害義援金	254,626 円	〃

(日本赤十字社鹿児島県支部南九州市地区 取り扱い分)

心配ごと相談 専門相談所開設日 時間：9:00 ～ 12:00
※ 通常相談は、平日の8:30から17:15まで、社協窓口にて受付いたします。

頤娃老人福祉センター ≪南九州市頤娃町牧之内2606 0993 (36) 1257≫			
令和2年4月17日(金)	令和2年7月17日(金)	令和2年10月16日(金)	令和3年1月18日(月)
知覧老人福祉センター ≪南九州市知覧町郡17848 0993 (83) 3961≫			
令和2年5月18日(月)	令和2年8月17日(月)	令和2年11月17日(火)	令和3年2月17日(水)
川辺保健センター ≪南九州市川辺町平山6978 0993 (56) 5450≫			
令和2年6月17日(水)	令和2年9月17日(木)	令和2年12月17日(木)	令和3年3月17日(水)

令和2年新成人の方々から寄付金の贈呈

本年、新成人の皆様方から本会にお心遣いを賜り、心から感謝と御礼を申し上げます。

今回のご好意は地域福祉の増進に役立たせていただきます。

前途有望な新成人391名の皆様方のご活躍をご祈念申し上げます。



令和2年南九州市成人式 (R2.1.3)
会 場：南九州市知覧文化会館



空き店舗利用の集いの場

稲荷町さくら

毎月第2・4水曜日

10:00～12:00 14:00～16:00

「みんなでお茶を飲みながら、ゆっくり語りたい!」「気軽に立ち寄れる場所が欲しい!」という声を聞いて、川辺商店街のお菓子屋の空き店舗を提供をいただき、平成31年4月から毎月2回集まっています。

提供品の野菜等を使って、手作りの漬物やお菓子などで**おもてなし**しています。

お茶のみ・おしゃべりはもちろんですが、手芸、脳トレ、お手玉、折り紙などを準備して自由に好きなことに取り組めます。

いつまでもつながりを持って支え合っていける地域になればとの思いが伝わってきます。

笑顔で迎えてくれる「さくら」へどうぞおこしください。



10月25日(金)瀬戸山地区へ木製ベンチの贈呈式が行われました。

このベンチは、知覧建士会(会長:厚村善人氏、会員25名)がボランティア活動の一環で制作したものです。

当日は厚村会長にもご出席いただき、瀬戸山の住民の皆さんにごあいさつを頂きました。

参加者からは、「立派な椅子を頂き、うれしいです。これからもバス利用や散歩の時に、おしゃべりをして活用したいです。」と喜びの声を頂きました。

贈呈式後は、参加者みんなで歌を歌ったり、お茶を飲んだりして青空サロンを楽しみました。



児童・生徒のふれあいボランティア活動

現在のボランティア活動は、以前の無償・奉仕という形から、ともに生き、ともに学び、ともに育ち、ともに暮らしていくために「何かをやりたい!」という気持ちを行動に表す自分自身を高め「心を育てる」活動へと変わってきました。

次世代を担う子ども達の持っている、おもいやりの優しい心の「気づき」や「きっかけづくり」のひとつの形として南九州市社会福祉協議会ではボランティアポイント活動を推進しております。

・ボランティアカードをもらって活動しよう!

10ポイントあつまると認定証がもらえるよ。
最初は10級からスタートだあ!



問い合わせ先

南九州市社会福祉協議会事務局

TEL 0993-83-3961

